I D : @PATIENTID @USERSECTION

氏 名:@PATIENTNAME

生年月日:@PATIENTBIRTH2 性 別:@PATIENTSEXN 綾部市立病院 化学療法

標準プロトコール/治療計画書 [No.M036]

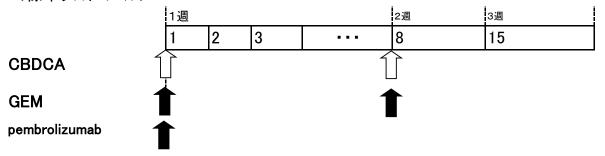
当レジメンの2022年度実施状況:

## 乳腺 pembrolizumab + CBDCA + GEM

## <対象>

転移・再発乳癌に対する全身性の前治療歴のないPD-L1陽性(CPS≥10)のホルモン 受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌患者 (令和3年8月25日版 ペムブロリズマブ最適使用推進ガイドラインに基づく)

## <標準プロトコール>



## <注意点>

KEYNOTE 355 試験ではpembrolizumabの投与期間は2年間(35回)であった。

<患者情報> 身長 <mark>\$HEIGHT</mark> (cm	体重 <mark>\$WHEIGHTI</mark> kg  体表面積 <mark>\$身体情:</mark> ㎡	
<使用薬剤・投与量> ペムブロリズマブ	200 mg/body	
カルボプラチン	Dose (mg) = AUC (mg/mL·min) × {GFR(mL/min) + 25} ← Calvertの式 AUC (mg/mL·min) = 2 GFR(mL/min) = 使用可 ○血清クレアチニン値を電子カルテ実装の式に適用したときに得られる推算値(mL/min) ○蓄尿等による実測値(mL/min) 使用不可 ×体表面積補正されたeGFR(mL/min/1.73m²)	t
ゲムシタビン	000 mg/m²× \$身体情報_体 m²=mgmg	
<治療計画> ● 切除不能進行再発		
開始  年	月 日~ 治療に対して不応または不耐まで	
	主治医 <mark> </mark>	
ナン医の生せる)公房間が	に曳きはおりみ病は両を記すし、薬剤如までは山して/ださい	

主治医の先生へ)治療開始時に患者情報・治療計画を記入し、薬剤部まで提出してください。